よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム事業 参加団体募集要項

Vol.1 基本情報編

募集期間:2013年6月3日(月)~28日(金)



よこはま国際フェスタ 2013

【開催日時】2013年10月19日(土)、20日(日)

10:30~16:00

【会場】 象の鼻パーク

「所在地〕横浜市中区海岸通1

【主 催】 よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム運営委員会

よこはま国際フェスタ 2013 プロジェクト

よこはま国際フォーラム 2014

【開催日時】2014年2月8日(土)11:00~19:00(予定)

2月9日(日)11:00~17:00(予定)

【会場】 JICA 横浜

[所在地] 横浜市中区新港 2-3-1

【主 催】 よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム運営委員会

よこはま国際フェスタ 2014 プロジェクト

よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム(略称:よこはま C プラット)運営委員会

<構成団体>(特活)横浜 NGO 連絡会/公益財団法人横浜市国際交流協会(YOKE)/

JICA 横浜/横浜市政策局国際政策室/(特活)教育支援協会/

日本赤十字社神奈川県支部

[事務局] (特活) 横浜 NGO 連絡会

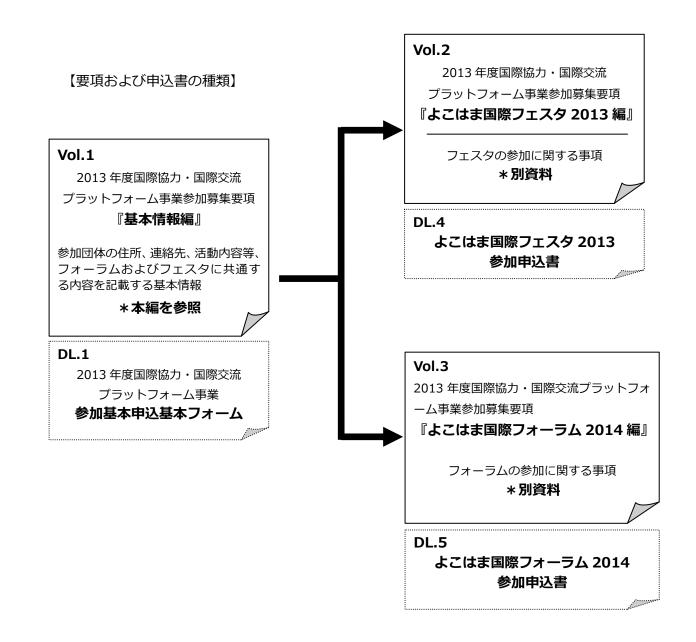


本要項の使い方

この度は、2013 年度よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム(以下、「C プラット」)事業への参加をご検討いただきましてありがとうございます。

昨年度は、「よこはま国際フェスタ(以下、フェスタ)」、「よこはま国際フォーラム(以下、フォーラム)」の参加募集は別日程で行っていましたが、今年度は同時に募集をいたします。そのため、募集要項は「Vol.1 基本情報編」「Vol.2 よこはま国際フェスタ 2013 編」「Vol.3 よこはま国際フォーラム 2014編」の3編で構成されています。

まずは、「基本情報編」をご覧いただき、そのあと「よこはま国際フェスタ 2013 編」「よこはま国際フォーラム 2014 編」へお進みください。内容をご理解のうえ、ご参加いただけるようであれば、各要項の「参加申込みの手順」に沿って参加申込書にご記入をください。参加申込書も各編毎になっています。ご不明な点は、ご遠慮なく事務局までお問合せください。お申込みを心よりお待ちしています。



【必要書類の入手方法】

以下のどの URL からも必書類をダウンロードができます

Cプラット共通 URL http://yokohama-c-plat.org よこはま国際フェスタ URL http://yokohama-c-festa.org よこはま国際フォーラム URL http://yokohama-c-forum.org * やむを得ない場合のみ、紙媒体で郵送いたします。

【目 次】

Ι.	よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム事業について・・・・ 4
Ⅱ.	今年のテーマ・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
Ⅲ.	参加申込から決定までの流れ・・・・・・・・・・ 6
IV.	参加条件と参加区分・・・・・・・・・・・・・・ 8
٧.	是出資料の記入方法・・・・・・・・・・・・・・・ 9

【事務局/お問い合わせ先】

(特活) 横浜 NGO 連絡会

[住所] 〒231-0001 横浜市中区新港 2-3-1

[Tel] 045-662-6350

[E-mail] dantai@yokohama-c-plat. org

[受付時間] 月~金 10:00~17:30



I. よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム事業について

よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム事業は運営委員会形式で実施されています。プロジェクト毎に構成団体それぞれの特性に応じた連携方法を模索しながら「よこはま国際フェスタ(以下、フェスタ)」、「よこはま国際フォーラム(以下、フォーラム)」の2事業を基軸に事業を展開し、国際協力・国際交流・多文化共生を広く市民に伝え、参加団体間のネットワークの促進を目指しています。同時に年間の活動を通してテーマを設定し、テーマについての広報やキャンペーンを実施していきます。

【よこはま国際フェスタ】

これまで名称や会場を変更しながら毎年開催し、今年で17回目を迎える国際イベントです。

2012 年度は、NGO/NPO、国際機関、行政/大使館、 企業、学校等、110 の団体が参加をし、過去最高の 56,000 人の来場者で賑わいました。





【よこはま国際フォーラム】

NGO/NPO、国際機関、行政/大使館、企業、学校等が一堂に会し、それぞれが講座やワークショップを実施します。知名度も上昇し地域に定着し、3回目となった昨年は開催講座数 52 講座、講座受講者延べ人数は 1,958 人となりました。

よこはま国際協力・国際交流プラットフォームとは?

(略称:よこはま C プラット)

国際協力・国際交流・多文化共生に関わるさまざまな団体や機関が連携し「よこはま国際フェスタ」「よこはま国際フォーラム」の 2 つのプロジェクトを中心に国際協力、国際交流、多文化共生の推進をめざすネットワークです。 Yokohama C plat の「C」は、国際協力・国際交流をすすめる「5 つの C」をあらわしています。

 $\Rightarrow \!\! \mathsf{Cooperation/Collaboration/Communication/Contribution/Creation}$



CI(Corporate Identity)のデザイン要素に加え、「わかちあい」をテーマにしました。「C」のような両手は翼であり、助け合いの精神を表しています。5つの分割はブランドテーマ、中心の円は人であり地球です。円はそれぞれの人種(3 色)が調和して生きている姿です。

【ロゴ・題字デザイン】 もたいひでのり



Ⅱ. 今年のテーマ

今年は参加団体の多くが関わっている「世界の貧困をなくす ~MDGs(ミレニアム開発目標)」と「外国人とともにすみやすいまちをつくる ~多文化共生のまちづくり~」の2テーマを主軸とし、参加団体のみなさまには、まずはこの2テーマのどちらかにを選んでいただき、さらに「アフリカ」や「東日本大震災復興支援」を選んでいただきます(活動をしている場合)。選択をしたテーマについては、可能な範囲で企画(web での紹介他)への参加のご協力をお願いします。企画の詳細は参加団体決定後にお知らせします。

-----2012 年度のテーマをさらに継続・発展していきます-----

1.「世界の貧困をなくす ~MDGs(ミレニアム開発目標)」

2000 年、国連に加盟する 189 か国の代表が開発途上国の貧困問題を解決するため、「2015 年までに世界の貧困を半減する8つの目標」(詳細は申込書に記載)をもつ国連ミレニアム宣言を掲げ、これまで各国政府、NGOや企業も一緒になって目標達成のために活動してきました。その結果、いくつかの目標は達成されましたが、まだ達成できない目標もあるため、2015 年以降も引き続き「beyond MDGs(2015 年の後の MDGs)」の検討がなされています。今年のフェスタでは「STAND UP TAKE ACTION(*)」を実施し、参加団体やボランティア、来場者の方にも協力をしていただき貧困撲滅のキャンペーンを行います。

2. 「外国人とともにすみやすいまちをつくる ~多文化共生のまちづくり~」

「多文化共生」とは、国籍や民族などの異なる人々が、お互いの文化や習慣の違いを認めあい、対等な関係を築きながら、地域社会の構成員として共に生きていくことです。現在、日本には約 200 万人の外国人が暮らしていますが、言葉の壁から「労働」や「教育」、「医療」等のさまざまな問題を抱えている人たちもいます。このような問題を考えながら、日本人も外国人も 地域の住民として安心して暮らしやすい社会づくりを目指しています。

3.「アフリカと友だちなる~TICADV(第5回アフリカ開発会議)後のつながりづくり~」

2013 年6月1日~3日に横浜で開催された本会議の開催をきっかけに、市民、自治体、学校、企業等のアフリカとの繋がりを継続的に発展させ、深めていきます。



4.「すべての人の思いをこめて ~東日本大震災復興支援~」

大震災から2年が過ぎましたが、復興にはまだ時間がかかります。国際協力や国際 交流活動を行っている団体も震災直後から現在も継続的に関わっており、国内外問わず 支援活動を実施しています。



STAND UP TAKE ACTION()とは…?

2006 年から始まった「貧困撲滅のための国際デー」10 月 17 日前後に、貧困解決を求める意志を示すために「立ち上がり」(STAND UP)、「行動する」(TAKE ACTION) ことを呼びかける世界的キャンペーンです。 2009 年は世界各地で 1 億 7000 万人以上がこのキャンペーンに参加しギネス記録を打ち立て、2012 年度は日本全国で 3 万 1389 人が立ち上がりました。9 月には、ニューヨークで「MDGs に関する総会ハイレベル本会議」開催されます。

<今年の実施期間:2013年9月14日(土)~10月20日(日)>

Ⅲ. 参加申込みから決定までの流れ

1. 申込に必要な書類

* ダウンロード先は P.3 を参照。

【申込に必要な書類】

- *継続団体と新規団体では、提出資料が異なります。
- 1) **継続団体:**「よこはま国際フェスタ 2012」「よこはま国際フォーラム 2013」両方もしくはど ちらかに参加をした団体。
- 2) **新規団体:**「よこはま国際フェスタ 2012」「よこはま国際フォーラム 2013」どちらにも参加をしていない団体。

【提出資料】

▲本編でご案内▶

∢別編でご案内▶

		継続団体 新規団体		新規団体					継続団体 新規団体	
ダウンロード 資料 No.	DL.1	DL.2	DL.3	_	_	_	_		DL.4	DL.5
資料参加区分	●プラットフォーム	事 回 包	● プロフィール	●2012年度	⑤ 2012年度	6 役員名簿	€定款・規約		● 参加申込書	●フォーラム
NGO/NPO	0	0	0	0	0	0	0		0	0
地域国際化協会	0	0	0	0	0	0			0	0
国際機関	0	0	0	0	0	0			0	0
行政/大使館	0	0							0	0
大学/各種学校	0	0	0	0	0		0		0	0
企業	\circ	0	\circ	\circ	0	0	0		0	0
小・中・高等学校/ 外国人学校	0	0	0	0					0	0
中小企業応援枠	\circ	0	\circ	0	0	0	0		0	\circ
ソーシャル ビジネス応援枠	0	0	0	0	0	0	0		0	0

[提出にあたってのお願い]

- *可能な限り E-mail 添付でお願いします。
 - ①事業報告書などページが多い場合は郵送でも構いません。 ただし、同意書は押印の上、郵送をお願いします。
 - ②E-mail の件名に「よこはまCプラット事業参加申込」と明記をしてください。
 - ③「参加基本フォーム」「フェスタ 2013 申込」「フォーラム 2014 申込書」のファイル名の『name』の部分に団体名を入力してください。



2. 提出

【〆切】2013年6月28日(金)24:00

- ①郵便は6月28日の消印、E-mailは6月28日中のタイムスタンプまで有効です。
- ②〆切日以降の申込はお受けしません。

(特活)横浜 NGO 連絡会

<メール> dantai@yokohama-c-plat . org <郵送先> 〒231-0001 横浜市中区新港 2-3-1

3. 申込書の受理通知

お申込み後、5日以内に事務局より E-mail で受理の通知をいたします。通知がない場合は、 未着の可能性がありますのでお手数ですが事務局までご一報ください。

4. 参加決定方法

プラットフォーム事務局会議にてすべての申込団体を参加基準に沿って審査をし、決定します。

- 1)NGO/NPO、地域国際化協会、国際機関、行政/大使館、企業
 - ⇒2012年度参加団体を優先、新規団体は申込み順となります。
- 2) ソーシャルビジネス応援枠、中小企業応援枠、小・中・高等学校/外国人学校応援枠 ⇒2012 年度参加団体を優先、新規は申込順にかかわらず選考により決定します。

5. 通知

発送日:7月下旬

参加が決定した団体の担当者さま宛に、以下の書類を郵送します。

- 1. よこはま国際フェスタ 2013
 - 1. 参加決定通知書
 - 2. 請求書
 - 3. 団体紹介用写真データ提出のお願い(フェスタ 2013 およびフォーラム 2014 と共通)
 - 4. 企画への参加に関する書類
 - 5. 食販に関する書類

2. よこはま国際フォーラム 2014

- 1. 参加決定通知書
- 2. 団体紹介用写真データ提出のお願い (フェスタ 2013 およびフォーラム 2014 と共通) *サマリー等の書類は 10 月、参加費のご請求書は 11 月以降に発送予定です。



Ⅳ. 参加条件と参加区分

1. 参加の条件

国際協力(技術支援、人材育成、環境保全、国際協力 NGO 等との連携事業など)・国際交流・多文化 共生・在住外国人支援等に取り組んでいる以下の団体、機関、学校、企業

2. 参加区分

	2. 参加区分						
	区分	備考					
[1]	NGO/NPO	原則として活動実績が2年以上を経過した公共の利益に資する活動をしている。(ただし、特定の政治活動や宗教活動を目的とする団体の参加は不可。) ①国際協力活動を行っている団体・グループ ②在住外国人の自助団体・グループ ③在住外国人の支援のための団体・グループ (自立支援、生活支援、日本語学習支援等) ④国際交流・異文化理解活動に取り組む団体・グループ ⑤上記の分野で課題解決に向けての情報提供・教育・学習・政策提言を行っている団体・グループ					
[2]	地域国際化協会	_					
[3]	国際機関	_					
[4]	行政/大使館	_					
[5]	大学/各種学校	学内サークルやゼミ単位の場合は、NGO/NPO となります。					
[6]	企業	_					
【応援枠】							
[7]	中小企業応援枠	海外で BPO ビジネスや国際協力に関わる事業を展開または予定をしてる中小企業の事業紹介。					
[8]	ソーシャルビジネス応援枠	 国際協力や国際交流に関わるソーシャルビジネスを行っている営利法人。 以下の条件を満たすフェアトレードを行う営利法人。 ①WFAT(世界フェアトレード機構)に加盟している。 ②生産者に直接つながり、フェアトレードに取り組んでいる。 					
[9]	小・中・高等学校/外国人学校 応援枠	基本は無料となりますが、有料枠もあります。					



V. 提出資料の記入方法

以下、提出資料について記載順に沿ってご説明をいたします

【DL.1】「2013 年度よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム事業」 参加基本フォーム

1. プラットフォーム事業参加 継続の有無

継続または新規のどちらかをお選びください。

「よこはま国際フェスタ 2012 (以下、フェスタ 2012)」「よこはま国際フォーラム 2013」 どちらにも参加していない団体は新規扱いとなります。継続団体でも団体名や活動内容の他、 定款や規約に変更があった場合は事務局にお知らせください。内容によっては新規団体扱いとなります。

2. 参加区分 資料 P. 8

以下の9区分から該当する区分を1つお選びください。併せて、条件もご確認ください。

- [1] NGO/NPO
- [2] 地域国際化協会
- [3] 国際機関
- [4] 行政/大使館
- [5] 大学/各種学校
- [6] 企業

[応援枠]

- [7] 中小企業応援枠
- [8] ソーシャルビジネス応援枠
- [9] 小・中・高等学校/外国人学校応援枠

【以下の項目は web などで公開をします】

3. 団体情報

参加が決定した場合は、フェスタやフォーラムの当日配布パンフレット等、広報に使用させていただき、URLはリンクを張らせていただきます。

公開することを前提にご記入ください。

1)正式団体名

- ア) 該当する法人格にチェックをしてください。
- イ) 団体名欄には、法人格の入力は不要です。
- ウ) 英語名がない場合は「なし」にチェックをしてください。



2) web およびパンフレット等、広報媒体への掲載団体名

- ア)この欄に記載された名称をそのまま表示します。
- イ) 法人格は以下に統一させていただきます。
 - **1** 「NPO 法人」⇒「(特活)」
 - ②「認定 NPO 法人」⇒「(認定特活)」
 - ❸「公益財団法人」⇒「(公財)」
- ウ) キャッチコピーの記載は不可です。

⇒団体名の検索をする際に表示されないため。

3) 団体代表者/役職名

団体、企業、学校の代表者です。フェスタの担当者ではありませんのでご注意ください。

- 4) 団体所在地
- 5) 団体 TEL
- 6) 団体 FAX
- 7) 団体 E-mail
- 8) 団体 URL

facebook ページ

Twitter

①HP の閲覧者が、団体にコンタクトをするための情報となりますので必ずご記入をお願いします。団体の事情により記載できない場合は、「非公開」にチェックをし理由をご記入ください。非公開の理由は HP で公開します。

- ② 「なし」の場合は、「なし」欄にチェックをしてください。HP には「なし」と表示します。
- ③ "_ (アンダーバー)"、"一 (ハイフォン)"、" . (ピリオド)"などもはっきりご記入ください。

9) 団体設立年月日/法人設立年月日

設立年は西暦でご記入ください。

4. 団体活動概要

[文字数] 150~200 文字

5. 支援およびプロジェクトを実施している国・地域

可能な限りご記入ください。



6. テーマの選択

P.5でもご案内のように今年は、「世界の貧困をなくす~MDGs(ミレニアム開発目標)」と「外国人とともにすみやすいまちをつくる~多文化共生のまちづくり~」の2テーマを主軸とし、参加団体のみなさまには、この2テーマのどちらかを選択し、さらに「アフリカ」や「東日本大震災復興支援」(活動をしている場合)を選んでいただきます。選択をしたテーマについては、可能な範囲で企画(webでの紹介他)への参加のご協力をお願いします。企画の詳細は参加団体決定後にお知らせします。

1) 今年の主軸の2テーマどちらかを選択してください。

- ア) MDGsは8つの達成目標があります。該当する項目にもチェックをしてください。
- イ)2テーマどちらかの選択が難しい場合は、「不明」にチェックをしてください。

2) 上記1) 以外のテーマ

「アフリカ」「東日本大震災復興支援活動」に関わっている場合はチェックをしてください。 (複数回答可)

【今年のテーマ】

- 1.「世界の貧困をなくす ~MDGs (ミレニアム開発目標)」
- 2. 「外国人とともにすみやすいまちをつくる ~多文化共生のまちづくり~」
- 3.「アフリカと友だちなる ~TICADV(第5回アフリカ開発会議)後のつながりづくり~」
- 4.「すべての人の思いをこめて ~東日本大震災復興支援~」

7. 活動分類

該当する項目をお選びください。複数回答可能です。 参加団体紹介ページや活動分野の検索に使用します。

次は、「2013 年度よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム事業」 参加申込にあたっての同意書についてです。



【DL.2】「2013 年度よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム事業」 参加申込にあたっての同意書

必ずご一読ください。

web よりダウンロードをして、団体名と代表者名をご記入し押印をしてください。 団体印をお持ちでない場合は代表者の印鑑でも構いません。

基本情報編への記入はこれで終了です。

「継続団体]

『募集要項「よこはま国際フェスタ 2013 編」』および『募集要項 「よこはま国際フォーラム 2014 編」』をご覧ください。

[新規団体]





新規団体のみご記入ください

【DL.3】新規団体プロフィール

1. 団体名

正式名を記載してください。

2. 団体設立の経緯

団体が設立されるきっかけやこれまでの経緯を詳しくご記入ください。 [文字数] 200 文字程度

3. 組織

1)~8)の項目があります。 「なし」の場合は、必ず「なし」にチェックをしてください。

- 4. 会費
- 5. 団体として加盟しているネットワークや組織名など
- 6. 過去2年間のイベントへの参加歴と参加した年

例:2011年 ●●国際交流まつり

2012 年度事業報告書

可能な限り E-mail 添付でお願いします。 ただじ、ページが多い場合は郵送でも構いません。



2012 年度決算書

以下の記載例をご参照ください。なお、既に作成してある場合はそちらをご提出していただいても構いません。

<収入>

【決算書記載例】

科目	決算金額	備考
1. 会費収入		
000		
000		
2. 事業収入		
1000		
2000		
3000		
3. 収益事業収入		
当期収入合計		
2011 年度繰越金		
収入合計		

<支出>

科目	決算金額	備考
1. 非営利にかかる事業費		
1000		
2000		
2. 収益にかかる事業費		
1000		
2000		
3. 管理費		
①スタッフ給料		
②消耗品		
③通信費等		
当期支出合計		
2012 年度繰越金		
支出合計		



役員名簿

役員の氏名と役職をご提出ください。住所やメールアドレス等、個人情報を明記した データはご提出しないようご注意ください。

定款・規約

現時点で効力のある定款・規約をご提出ください。 ただし、原本と相違ないことを証明する押印は不要です。

基本情報編の必要資料への記入はこれで終了です。

このあとは、

『募集要項「よこはま国際フェスタ 2013 編」』 および 『募集要項「よこはま国際フォーラム 2014 編」』 へ お進みください。